

遠野の未来「共創」予算

一般会計の予算 **181億円** (前年度比で8億5000万円の減額)

議会が目にした

3つの事業

書かない窓口 DX 推進事業 1,157万円

市民サービスの利便性向上を図るため、マイナンバーカードを活用した書かない窓口のシステム構築業務委託や窓口のキャッシュレス化に取り組む。



佐々木 英人 さん (小友町)

マイナンバーカードでいろいろ出来るようになって便利になっていくことは、すごく良いことだと思う。その反面、個人情報漏洩などセキュリティの面で心配な部分もあるので、そこをきちんと欲し、その上で安心・安全であるということをもっと周知するべき。

体験型ブルワリー整備支援事業費 3,500万円

「ビールの里」構想をさらに具現化するため、市内事業所が実施する体験型のビール醸造所整備を支援し、観光を含めた新たな産業づくりに取り組む。



佐々木 政和 さん (松崎町)

ビールで駅前が賑やかになるのは良いこと。これで釜石線の利用と宿泊客が増えてくれるなら、大変良いことだと思う。

野生鳥獣害防止対策事業 (ジビエ事業支援補助) 383万円

この春に開業予定の民間事業者によるジビエ (鹿肉) の取り組みを支援する。加工処理で発生する残渣 (産業廃棄物) の処分費用助成、その他、国の交付金を活用して商品開発や人材育成を支援する。



佐々木 勝巳 さん (宮守町)

上質な鹿肉を提供する為に、捕獲時の血抜きなど丁寧で素早い処理についてのマニュアル化やハンターの技術研修、早く加工施設へ搬入するための運搬の仕組みが重要になると思う。ビジネスチャンスであり、若い人を呼び込む一つの取り組みになるのではないかと期待している。自分自身も活動を頑張るきっかけにしたい。

予算等審査特別委員会

共生社会の推進へ

社会福祉協議会がまちおこしセンター(あすもあ遠野)の指定管理者になるが、期待することは。

ユニバーサルデザインのまちづくりの象徴、SDGs推進の拠点にしたい。また2階には遠野商工会の事務所があり、障がい者の就業支援など相乗効果も期待している。

改正障害者差別解消法が施行され、行政機関だけでなく民間事業者も合理的配慮の提供が義務化された。民間事業者への支援が必要では。

商工会と連携しながら、事業者向けのセミナー等で、制度の趣旨や助成事業の活用等の周知に取り組む。

当事者と一緒にまちを歩き、点検する取り組みが重要である。今後の方針は。令和5年度は、心のバリアフリー推進研究会を開催した。同じ視点を持つ市民を増やすことが大事であり、多くの市民に同様の体験をしてもらいたいと考えている。

※1「すべての人のためのデザイン」という意味。年齢や障害の有無、体格、性別、国籍等の違いにかかわらず、最初から誰もが利用しやすく暮らしやすい社会となるように、建物や仕組み、サービスなどを提供する考え方。
※2 障がいのある人から「社会的なバリアを取り除いてほしい」という意思が示された場合には、その実施に伴う負担が過重でない範囲で、バリアを取り除くために必要かつ合理的な対応をすること。

3月定例会からPickUp!

子育て環境充実に向けて始動

令和6年度から非課税世帯を対象に、妊娠の診断を受けるための初回産科受診料の支援が始まる。また8月1日から高校生年齢帯以下の子どもの医療費給付で、所得制限の撤廃と医療費受給者負担金の無償化が実施される。

妊産婦支援の拡充を

この支援だけでなく、継続的に必要な支援に繋げることが大事では。包括的に各関係機関と連携しながら繋げていく。

医療費無償化実現へ

財源確保の見直しは。県等の制度を活用し要望を重ねながら財源確保に努めていく。

美味しい学校給食に向けて

学校給食に対する地元食材の活用拡大を。増やしていくように取り組む。

詳しくはP4をご覧ください。

3月定例会

令和6年2月20日から3月8日までの18日間の会期で開催し、一般質問は9人の議員が市政を問いました。市が提出した案件は、全63議案で、令和6年度一般会計予算を含む予算15件、条例17件、その他31件を審議し、すべて原案のとおり可決・承認・同意しました。人事案件では、農業委員会委員、教育委員会委員、人権擁護委員の任命に同意しました。

教育委員会委員

菊池 崇氏

人権擁護委員

高橋 美智子氏
多田 千明氏

農業委員会委員

鬼原 壽一氏
菊池 久康氏
菊池 秀樹氏
菊池 靖氏
菊池 陽佑氏
小向 幸子氏
昆 定治氏
昆野 裕子氏
佐々木 美智子氏
佐々木 泰文氏

メ田 進氏
菅田 ツヤ子氏
多田 登氏
綱木 秀治氏
中川 孝己氏
藤田 優一氏
古屋敷 徳夫氏
山川 亮一氏
山口 美恵氏

議員発議

今定例会では、請願1件、意見書1件が提出され、可決しました。意見書は、内閣総理大臣、衆参議員議長、内閣府特命担当大臣、財務大臣、総務大臣あてに送付しました。

請願

請願第2号
保育所等の職員配置基準改善等を求める請願

請願者 自治労岩手県本部 執行委員長 伊藤 裕一 ほか1名 (採択)

意見書

発議案第1号
保育所等の職員配置基準改善等を求める意見書

近年、保育所等において子どもの命に係わる重大な事故が起きており、要因として保育士や事務職員等の人員不足が考えられる。安心安全のため、人員確保、処遇改善の推進を強く求める。

議会だより76号の訂正について P3下段の使用料・手数料の表に誤りがありました。正しくは下表のとおりです。

		現行	改正後	改定日
表2行目	戸籍電子証明書提供用識別符号発行手数料	(新設)	戸籍電子証明書1通 400円 除籍電子証明書1通 700円	R6.3.1
表5行目	し尿収集運搬手数料	200ℓ以内 1,260円 200ℓ超え、10ℓにつき 63円	200ℓ以内 1,980円 200ℓ超え、10ℓにつき 99円 ※激変緩和措置あり	R6.4.1

